

競技注意事項

1. 本大会は 2010 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会競技注意事項により実施する。

2. 参加校受付について（ナンバーカードの配布方法など）

受付期間は以下のとおりとする。各参加校の代表者は期間中に必ず受付を行うこと。また、5000m、10000mW で使用する特別ナンバーカード（オレンジ地×黒数字）については、17 日（木）に限って競技場正面玄関にて 15 時より受け取ることができる。大会期間中は、インフォメーション・センターにて配布するので注意すること。

なお、ハンマー投の競技者については、19 日（土）に会場である東海大学湘南校舎陸上競技場にて招集の際に配布する。

【参加校受付とインフォメーション・センターの開放時間について】

6 月 17 日（木）	15 時 00 分～17 時 00 分
18 日（金）	9 時 00 分～19 時 00 分
19 日（土）	8 時 00 分～20 時 00 分
20 日（日）	8 時 00 分～16 時 30 分

3. 練習について

- (1) 大会前日は平塚競技場を 13 時～17 時（受付は 16 時 30 分）まで開放する。

大会期間中の練習は原則として大原小学校グラウンドおよび雨天走路とする。練習に使用する器具については、倉庫内のスターティングブロック・ハードルに限る。

また連日、競技開始 15 分前まで平塚競技場トラックでの練習をすることができる。競技役員の指示に従い、原則として競技中に練習は行なわない。

【大会期間中の大原小学校グラウンドの開放時間について】

6 月 18 日（金）	15 時 30 分～17 時 00 分
19 日（土）	9 時 00 分～17 時 00 分
20 日（日）	9 時 00 分～14 時 30 分

- (2) 跳躍・投てき練習は審判員の指示に従って、競技開始前に競技場所にて行う。
- (3) 走高跳・棒高跳の練習は、ゴム製バーを用いて行う。

4. 招集について

- (1) 招集所はマラソングート付近（100m スタート地点後方）に設置する。なお、ハンマー投の招集は東海大学湘南校舎陸上競技場、棒高跳の招集は競技実施場所（バックストレート側ピット）で行う。
- (2) 代理人による点呼は認めない。同時進行種目への出場競技者は「重複出場届」に必要事項を記入の上、必ず招集所（競技者係）に提出すること。なお、「重複出場届」はインフォメーション・センターと招集所にて配布する。
- (3) 招集完了時刻に遅れるとその種目を棄権したものとして処理する。
- (4) 各種目の招集時刻はプログラム中の競技日程に記載してあるので、各自確認しておくこと。

5. 不出場（棄権）について

やむをえず本競技会に出場しない場合は、以下のとおり「不出場届」を提出すること。

・事前に不出場を申し出る場合・・・6月16日（水）までにFAXにて本連合事務局まで「不出場届」を提出する。

・大会期間中に不出場を申し出る場合・・・インフォメーション・センターと招集所にて配布する「不出場届」に必要事項を記入の上、必ず招集所（競技者係）に提出する。

6. ナンバーカードについて

(1) ナンバーカードは1名につき2枚配付する。

(2) トラック種目は腰ナンバー標識を着用する。腰ナンバー標識は競技者係が招集所にて配布し、レース終了後回収する。また、5000m、10000mWは、両腰に腰ナンバー標識を着用する。

(3) ナンバーカードの地色、数字の色は下記のとおりとする。

○ 男子・・・黄色地×黒数字

○ 女子・・・ピンク地×黒数字

○ 5000m、10000mW・・・オレンジ地×黒数字

ーインフォメーション・センターにて配布する。その際、事前に配布したナンバーカードを持参すること。また、招集の際には、特別ナンバーカードを着用しておくこと。

○ ハンマー投・・・白地×黒数字

ー東海大学湘南校舎陸上競技場にて招集の際に配布する。その際、事前に配布したナンバーカードを持参すること。

7. 用器具について

(1) 競技に使用する用器具はすべて主催者が用意したものを使用しなければならない。ただし、棒高跳用ポールは個人所有のものを使用する。

(2) やり・ハンマーは個人所有のものを使用することができる。その場合、招集完了時刻2時間前から1時間前までに検査場所にて検査を受けること。なお、個人所有のものについては、競技場の備品としての扱いとなるので、他の競技者と共用になる。また、返却は当該競技終了後に返却場所にて行う。検査場所、返却場所については下記のとおりとする。

	検査場所	返却場所
やり	平塚総合公園平塚競技場用器具庫	平塚総合公園平塚競技場用器具庫
ハンマー	東海大学湘南校舎陸上競技場	東海大学湘南校舎陸上競技場

8. 競技について

(1) 競技者は所属チームの公式ユニフォームを着用する。また、競技場内への入退場は競技役員の指示に従う。

(2) 競技者はビデオ装置、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバー、携帯電話またはそれに類似する機器を競技エリアに持ち込んで서는ならない（「第144条 助力」参照）。

(3) 本競技会におけるスタートに関しては、2010年度日本陸上競技連盟競技規則162条6・7を適用する。スタートの合図は、“On Your Marks”, “Set”で行う。また、不正スタートは1回で失格となるので注意すること。

(4) 100m、200m、100mH、110mHは、条件によってバックストレートで実施することがある。

- (5) 5000m、10000mW においては天候に応じて給水を行う場合がある。
- (6) 走高跳、棒高跳のバーの上げ方は原則として下記のとおりとする。

	練習	1	2	3	4	5	6	以降
男子走高跳	1m95	2m00	2m05	2m10	2m13	2m16	2m19	3cm
女子走高跳	1m55	1m60	1m65	1m69	1m73	1m76	1m79	3cm
男子棒高跳	4m70	4m80	4m90	5m00	5m10	5m15	5m20	5cm
女子棒高跳	2m90	3m00	3m20	3m40	3m60	3m70	3m80	5cm

9. 競技の結果・番組編成について

- (1) 競技結果および準決勝・決勝のスタートリスト等は正面玄関前に掲示する。
- (2) 同タイムの競技者がありレーンが不足する場合は、写真を拡大して次のラウンドへの進出者を決定する。それでも決まらない場合は当該競技者もしくは代理人により抽選を行って決定する（「第 167 条 同成績」参照）。
- (3) 競技結果等は記録処理終了後、随時下記の携帯サイトに速報として発表する。
本連合携帯サイト <http://www.iuau.jp/i/>



10. 抗議・上訴について

競技進行中に起きた競技者の行為または順位に関する抗議は、その競技者または代理人により結果が正式発表（アナウンス）されてから 30 分以内（次ラウンドがある場合は 15 分以内）にインフォメーション・センター（正面玄関前）に申し出ること。その後、担当総務員を通して口頭で審判長になされなければならない。（「第 146 条 抗議と上訴」参照）。

11. ドーピングコントロールテストの実施について

ドーピングコントロールテストは JADA および JAAF の規則に従い実施する。ドーピングコントロールテストを指示された競技者は競技役員の指示に従ってテストを受けること。

12. 表彰について

- (1) 各種目第 3 位までに入賞した競技者にはメダルと賞状と副賞を贈与するので、競技終了後、表彰係の指示に従うこと。また、第 4 位～第 8 位の入賞者には賞状を贈与するので、競技終了後、インフォメーション・センターにて受け取ること。ハンマー投については、競技終了後に準備が完了次第、ハンマー投会場にて表彰を行う。
- (2) 表彰を受ける際には、上下ともに所属チームの公式ユニフォームおよびナンバーカードを着用すること。

13. 商標について

競技者は「競技会における広告及び展示物に関する規程」を遵守する。基準を超える商標については必ずテープ等で隠すこと。

14. 更衣室の使用について

更衣室は更衣のみに使用し、荷物は各自が責任をもって管理すること。

15. 衣類等の運搬について

本競技会ではスタートとフィニッシュの場所が異なる種目では、予選・準決勝・決勝においてフィニッシュ地点付近まで衣類等の運搬を行う。当該種目については招集所にて袋を配布する。

16. その他

(1) 代表者会議について

本競技会では、代表者会議は行わない。

(2) 荷物の輸送について

・ポール・やりの輸送

ポール・やりは 6 月 17 日（木）着（期日指定）で下記の住所に送ること。

〒254-0074 神奈川県平塚市大原 1-1 平塚総合公園平塚競技場宛

・ポール・やりの返送および個人荷物の輸送

今回は佐川急便のブースを下記の時間帯に設置する。ポールややりの他に、個人荷物の輸送も可能とするので、希望者は各自で輸送手続きを行うこと。

6 月 18 日（金） 17 時 00 分~18 時 00 分

19 日（土） 17 時 00 分~18 時 00 分

20 日（日） 15 時 00 分~16 時 30 分

(3) 駐車場について

平塚競技場としての専用駐車場はないので、公園内の常設駐車場（無料）を利用すること。大型バスを使用する場合はなるべく端に駐車すること。なお、総合公園管理事務所や主催者から車両の移動が指示された場合は速やかに応じること。

(4) 弁当（昼食）について

本連合を通じて、大会期間中の弁当の注文を希望する参加校は、別紙にて詳細を確認の上、6 月 11 日（金）までに申し込むこと。なお、申込後のキャンセルはできないので注意すること。また、配布は正面玄関前にて行うので各自取りに来ること。

(5) 部旗、横断幕、のぼり旗について

部旗、横断幕の掲出についてはバックスタンド中段の手すりのみとし、掲出は先着順とする。なお、掲出の際は必ずひもを用いること。施設保護のため、ガムテープ等の粘着力の強いものの使用は禁止する（跡の残らないテープ類であれば使用してもよいが、注意等があった場合は速やかに応じること）。ただし、大会本部より移動等の要請があった場合は速やかに応じること。また、のぼり旗の掲出は一切禁止とする。

(6) 記録証明書について

記録証明書が必要な場合はインフォメーション・センターに申し出ること。

(7) 競技場の利用マナーについて

大会主催者の許可なく、競技場内の電源を使用することを禁止する。また、ゴミは各参加校で持ち帰ること。

(8) 応急処置について

競技中の事故等によって負傷した場合は、医師が応急処置を行うが、その後の治療費等は本人負担とする（ただし、「日本学生陸上競技総合補償制度」が適用される）。また、事故の結果については本連合では一切責任を負わない。

(9) 盗難・紛失について

大会期間中に主催者に届けられた物品等については一時的にインフォメーション・センターにて保管するが、その他の盗難・紛失に関しては責任を負わない。

(10) 平塚競技場の芝生への立ち入りについて

管理者側からの指導で競技運営に関すること以外では、芝生への立ち入りは一切禁止する。

(11) 平塚市総合公園平塚競技場の開門および閉門時刻について

	(開 門)	(閉 門)
6 月 18 日 (金)	9 時 00 分	19 時 00 分
19 日 (土)	7 時 00 分	20 時 00 分
20 日 (日)	7 時 00 分	16 時 30 分

開閉門時刻は厳守して競技場に出入りすること。

(12) その他、不明な点については、インフォメーション・センターに問い合わせること。